

令和4年8月2日

株式会社中国銀行

R S K山陽放送株式会社

株式会社電通西日本

岡山県のSDGs取組活性化プロジェクト

「未来へどんぶらこ Let's OKAYAMA SDGs」の始動について

当行では、R S K山陽放送株式会社（岡山市北区天神町9番24号 代表取締役社長 里見 俊樹）と株式会社電通西日本（大阪市北区中之島三丁目2-4 代表取締役 宇治田 達）の2社と共同し、岡山県内企業のSDGsへの取組機運を高め、企業成長と地域活性化を後押しするプラットフォームとして「未来へどんぶらこ Let's OKAYAMA SDGs」（以下、本プロジェクト）を本日8月2日（火）に立ち上げました。


当行、R S K山陽放送株式会社、株式会社電通西日本の3社は、本プロジェクトへご賛同いただく地元企業や岡山県民のみなさまとともに、岡山県全体のSDGsの取組活性化と地域社会の持続的な発展に貢献してまいります。

1. 背景

岡山県は、「晴れの国」というキャッチフレーズで親しまれ、年間降水量が少なく温暖な気候のもと果物をはじめとする農林水産業やモノづくり産業が盛んであることが特徴です。しかしながら、2005年の約196万人をピークに人口減少が続いており、経済・産業活動の縮小が喫緊の問題となっています。近年、SDGsの取組みに対する企業への社会的要請が高まるなか、地元企業による積極的なSDGs推進が企業価値向上や事業拡大につながり、地域社会の持続的発展、すなわち地方創生にも大きな役割を果たすと期待されています。

そこで、本プロジェクトでは地域社会の大きなテーマのひとつでもあるSDGsを起点に岡山企業のさらなる飛躍を後押しし、県全体の魅力度を上げ、県民の県への愛着を高めることを目的に3社が結集いたしました。

2. 本プロジェクトの概要

<p>名 称</p>	<p>「未来へどんぶらこ Let's OKAYAMA SDGs」</p> <p>あかるい未来へ向けて、ひとつひとつ進んでいこう。そんな意味を込め、岡山だからこそ発信できる言葉で、未来への意志を示すため、「未来へどんぶらこ Let's OKAYAMA SDGs」と名付けました。</p> 
<p>目 的</p>	<p>SDGsを起点に岡山県内企業のさらなる飛躍を後押しし、岡山県全体のSDGsの取組機運の向上と活性化を図ること</p>
<p>内 容</p>	<p>本プロジェクトへご賛同いただく参加企業のみなさまのSDGsの取組みの後押しやイベント等の実施により、企業間連携や地域交流を提供することを通じて、岡山県全体のSDGsの取組活性化を目指します。 なお、本プロジェクトへの申込方法や参加特典等は次のとおりです。</p> <p>(1) 参加対象 岡山県内に事業所を有する企業のみなさま</p> <p>(2) 申込方法 下記連絡先へお問合せください。</p> <p>(3) 参加特典 ①自社のSDGsの活動内容をTVCMや本プロジェクトのWEBサイトで紹介 ②参加企業や岡山県民による交流イベント等への参加</p> <p>(4) 参加費 有料 上記参加特典に応じてブロンズ・シルバー・ゴールドの3つのプランをご用意しています。</p>
<p>運営事務局</p>	<p>株式会社電通西日本、RSK山陽放送株式会社、当行</p>

以 上